



茨城発！高度なA I 教育 I T 未来高校・つくばサイエンス高校でA I 人材育成

生成A I の発展に伴い、社会ではA I 等を開発する技術者、いわゆる「A I 人材」の育成が喫緊の課題となっていることから、茨城県教育委員会では、A I 人材育成の手立てとして、I T 未来高校とつくばサイエンス高校で、将来のA I 人材を育成するための高度なカリキュラムを10月から導入します。

本カリキュラムについては、株式会社サードウェーブ、NASEF JAPAN（ナセフ ジャパン）と共同開発した教材を使用し、サードウェーブ社のA I エンジニアチームが直接技術指導を行います。また、内容については、LLM（大規模言語モデル）の開発やオリジナルの生成A I チャットボット開発に取り組む等、全国に類を見ない茨城発の高度なA I 教育となっています。

今回は、本カリキュラムのキックオフとして行う初日の授業を下記のとおり特別公開いたしますので、ぜひ御取材ください。

記

■「高度なA I 教育」の取組内容について

- AIについてのカリキュラムを導入
- (株)サードウェーブのAIエンジニアによる生成AIチャットボット開発指導
- 楽天グループ(株)によるAIマーケティングについての講義
- 高度なプログラミングやLLM(大規模言語モデル)の開発
- AIを活用したデジタルものづくり



■公開授業について

実施校（実施学科）	日付	時間	授業内容
県立 I T 未来高等学校 （I T 科） 笠間市大田町3 5 2-1 5	10/2（木）	8:50～9:40	・ガイダンス ・LLM※1概要
		9:50～10:40	・プロンプトエンジニアリング※2 ・ベンチマーク※3・評価方法
		13:35～14:25	・ガイダンス ・LLM概要
		14:35～15:25	・プロンプトエンジニアリング ・ベンチマーク・評価方法
県立つくばサイエンス高等学校 （科学技術科） 県つくば市谷田部1818	10/6（月）	12:40～13:35	・LLM概要 ・プロンプトエンジニアリング
		13:45～14:40	・ベンチマーク・評価方法 ・LLMのモデルを比較してみよう
		14:50～15:45	・LLMにおける学習について知ろう ・FT※4のデータセットについて知ろう

※ LLM（大規模言語モデル）…大量の文章を学んで人のように文章を作ったり質問に答えたりできるAI

※ プロンプトエンジニアリング…AIへの質問や指示を工夫して、最良の答えを出す技術

※ ベンチマーク…どの程度優れているかを評価したもの

※ FT（ファインチューニング）…AIを特定の仕事や用途に合わせて調整する作業

【本資料についてのお問い合わせ先】

教育庁学校教育部高校教育課指導担当

課長補佐 國廣 正法

指導主事 中村 圭吾

TEL 029-301-5260